

走行中に

撮れる！  
スクリーンショットが



**SONYのイメージセンサーを搭載**

クルマのナンバーなど、必要な情報は問題なく確認が可能。派手な着色などもなくフラットな画質。ドラレコとは思えない奥行きのある映像が印象的だ



防水仕様の給電用USBケーブル。これで接続すればドライブレコーダーならキーオンで録画が開始

本体背面に切り替えスイッチやUSBケーブル端子を搭載しており、画質や撮影モードの切り替えを行える



アクションカムとしても使えるだけあって、付属のステーは豊富だ。アイデア次第では面白い映像が撮影できそう。カメラに加え、各種ステーが手に入るのだから価値は高い

別売りの防水ケースで水深25mまで撮影可能  
本体ももちろん防水構造になっているが、別売りの防水ケースを使うとさらに防水性能がアップ。アクションカムとして、水中の撮影も可能となる



電源をオンにすると振動する。電源ボタンと、スクリーンショット用ボタンを備える

**MIDLAND** ミッドランド  
**XTC-290**

問：LINKS TEL075-708-2362 <http://midlandradio.jp/>

価格：1万4580円 録画サイズ：Full HD 1080P、HD 720P  
フレームレート：27.5fps、55fps (LED信号対応)  
画像素子：200万画素 SONY IMX323レンズ sensor  
最大記録画角：120度 (水平) 音声録音：可能  
録画ファイル形式：MOV  
記録媒体：microSD (8G ~ 128Gまで対応)

いい設計だ。  
また、USB給電ケーブルを接続しているときは、ドライブレコーダーモードだとキーオンで録画がスタートするのが便利だ。  
カメラを回しながら走っている時に、気になる景色に出会ったらスクリーンショットボタンひとつで画面キャプチャが撮れるのも便利な機能だ。通常であれば走行中に写真を撮ろうと思ったらバイクを停めなければならぬが、ライダー目線や、より広い道からの景色がスマホなどで撮影する写真とは違うアングルで残せる。  
ちょっとした雨でも問題なく、別売りの防水ケースを使用すると水深25mまで使用可能となる。



GOOD POINT

✓ **バイブレーションが作動をライダーにお知らせ**

✓ **ソニーのイメージセンサーで高画質な映像が残せる**

✓ **豊富なステーで取り付け方法は多彩**



車体への取り付けは付属するハンドル取り付けマウントで装着可能。ヘルメットやカウルに装着する粘着テープマウントも同梱している

2つの顔を持った  
ドライブレコーダー

インターコムなどを手がけるイタリアのミッドランドが販売するアクションカムとドライブレコーダーの2つの顔を持ったドラレコがこのXTC-290だ。  
高級感と重厚感があるアルミ合金製のボディに、200万画素のソニーIMX323レンズセンサーを搭載し、フルHDの高画質で撮影が可能。  
画質はフラットな色味で奥行きがあり、いかにもドラレコという感じではなく、ビデオカメラで撮影したような映像という印象だ。  
付属するステー類も豊富で、ハンドルマウントはもちろん、バンドを使って自分の身体に装着したり、画面テープを使ったマウントでヘルメットに装着してライダー目線の映像を撮ることができる。  
個人的に使い勝手がいいなと思ったのが、電源ボタンを押すと本体が振動すること。ヘルメットマウントで使用する場合は、LEDのインジケーターなど確認できない状況が意外と多く、電源を入れたつもりでもちゃんと録画が始まっているか分からないことが実際にあるので、これはライダーに優